

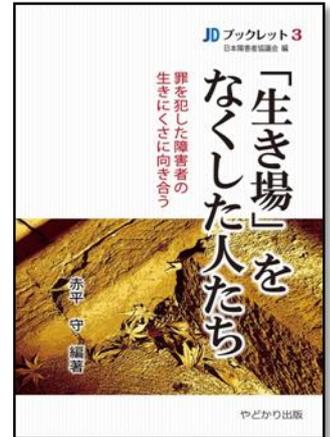
「生き場」をなくした人たち

罪を犯した障害者の生きにくさに向き合う

2015年7月刊 A5判 124頁 1,000円(税込)

障害のある人が罪を犯してしまうこと背景にある「生きにくさの連鎖」——本書ではその社会的・環境的な要因を明らかにするとともに、司法と福祉をつなぐ支援制度と現場での取り組みを紹介する。

これまで「触法／累犯障害者」と言われてきた人々の真実の姿に迫る一書。



●主な目次

第1部 罪を犯した障害者への理解と支援

1. 障害者と触法行為……赤平 守 (日本障害者協議会)
2. 生きにくさを抱える人が制度の谷間に陥らないために……幸島 聡 (大阪保護観察所)

第2部 司法と福祉をつなぐ実践

1. 神奈川医療少年院で考えること……小柴直樹 (神奈川医療少年院)
2. 府中刑務所における支援の実情と課題……桑原行恵 (府中刑務所)
3. 司法と福祉をつなぐネットワークづくり……木内英雄 (埼玉県地域生活定着支援センター)
4. 罪を犯した障害者・児の生命の言葉から見えてくるもの……甲斐祐治 (大分県地域生活定着支援センター)

第3部 インタビューから見えてきた 生きにくさの実像

Interview 1 もう家なんか無いもん、ここでずっと暮らす

Interview 2 「働くところと住むところ」が見つかってよかった

ご注文・お問い合わせは下記へお願いします。

*送料は別途がかかります。

*郵便局の払込票を同封いたしますので、到着後にお振り込みください。

注文書 HP版	申込日 年 月 日
JDブックレット3 「生き場」をなくした人たち 罪を犯した障害者の生きにくさに向き合う	ご注文数 冊

ご住所

お名前

電話番号 / FAX

請求書の有無[必要・不要]

請求書の宛名 []

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
NPO法人 日本障害者協議会 (JD) TEL 03-5287-2346
Eメール: office@jdnet.gr.jp

ご注文はコチラ>>

FAX 03-5287-2347